

全国手話研修センター後援会NEWS 2021-vol.1

暑い日が続きますが、皆様お変わりございませんでしょうか。暑さで体力が奪われてしまっていますが、新型コロナウイルスは元気いっぱい、どんどん進化し、現在はデルタプラスにまで変化を遂げています。栄養をたくさん摂り入れて、負けずに戦える体にいたしましょう！

さて、今回の号では前号に続いて、後援会入会者数100%を突破した山梨県の取り組みを要旨にてご紹介いたします。



【一般社団法人山梨県聴覚障害者協会】



山梨県は2019年度に初めて目標数を達成できた。山梨の3団体による会議を行っており、後援会入会目標数を達成しようと、各行事で入会受付を設け、後援会入会用紙を配布するとともに入会方法と呼びかけ、目標を決めて活動を行っている。また3団体役員は後援会に加入をしている。毎月の入会数や達成目標まであと何人と、3団体に情報提供して、各団体の会議や行事に未入会の会員に入会を勧めている。



リモートで運営委員会



2021年度運営委員会は、6月5日(土)の午後1時30分からリモート(Zoom会議)で開催しました。リモートでの会議開催は昨年に続いて2回目となりました。当日は、研修センターの他、自宅や聴協事務所などから運営委員35人がオンラインで参加しました。

運営委員会では、2020年度活動報告と決算、2021年度活動計画・予算、後援会旅費規程について審議され、全て承認されました。

コロナ禍の影響は

開催にあたり清田会長からは、2020年度は会員が1000人ほど減ったが、研修センターに200万円の寄付が出来たこと、コロナ禍であっても工夫して乗り越えていきたいとの挨拶がありました。

続いて、研修センター黒崎理事長より、経験したことがない状況のなか、知恵を絞って乗り越えてきたこと、Web研修への想像を超える参加申込みや後援会の存在に励まされたとの挨拶がありました。また、研修センターの小出常務理事からは、一年間の手話研修センターの事業・運営状況について報告がありました。

コロナ禍でも前進している地域が

議案の報告では、昨年度の会員数は前年度から20%近く減少した中、都道府県レベルでは、1万人目標に見合う目標を達成した県が昨年に続き4県(福島、山梨、奈良、鳥取)あること、一昨年度よりも会員を増やした県が7つあること、研修センターの意義、役割を役員が理解し、会員目標を持って活動している地域で前進しているとの報告がありました。また、200万円の寄付は、手話の資料室などの事業に役立てられていると報告がありました。

研修センターの発展をめざして

討議では、後援会の宣伝や会費の振込方法などについて協議したあと、コロナ禍のなかでの活動状況の報告や、先進的な県の取り組みについて説明を受けました。

最後に、清田会長から閉会の挨拶があり、運営委員一同で、全国手話研修センターを発展させるために、共に力をあわせてがんばろう！と確認して閉会となりました。

全国の関係団体の皆さんには、引き続き後援会へのご支援をよろしく願います。



(当日の一場面)

入会状況(2021年6月末現在)

	都道府県	合計	ろう者	聞こえる人	目標	進捗
北海道	北海道	133	63	70	510	26.1%
東北	青森県	10	5	5	140	7.1%
	岩手県	16	11	5	100	16.0%
	宮城県	2	0	2	160	1.3%
	秋田県	23	6	17	70	32.9%
	山形県	2	2	0	90	2.2%
	福島県	94	35	59	200	47.0%
	計	147	59	88	760	19.3%
関東	茨城県	8	7	1	130	6.2%
	栃木県	77	47	30	160	48.1%
	群馬県	20	15	5	200	10.0%
	埼玉県	67	22	45	610	11.0%
	千葉県	109	34	75	280	38.9%
	東京都	54	38	16	750	7.2%
	神奈川県	28	11	17	390	7.2%
	山梨県	82	42	40	100	82.0%
	計	445	216	229	2,620	17.0%
北信越	新潟県	25	3	22	140	17.9%
	長野県	14	0	14	170	8.2%
	富山県	36	6	30	120	30.0%
	石川県	30	5	25	160	18.8%
	福井県	5	2	3	60	8.3%
計	110	16	94	650	16.9%	
東海	岐阜県	27	9	18	150	18.0%
	静岡県	192	78	114	340	56.5%
	愛知県	89	35	54	520	17.1%
	三重県	48	26	22	190	25.3%
	計	356	148	208	1,200	29.7%
近畿	滋賀県	33	10	23	170	19.4%
	京都府	108	25	83	330	32.7%
	大阪府	62	30	32	750	8.3%
	兵庫県	36	13	23	430	8.4%
	奈良県	113	53	60	140	80.7%
	和歌山県	4	1	3	130	3.1%
計	356	132	224	1,950	18.3%	
中国	鳥取県	88	21	67	60	146.7%
	島根県	19	7	12	70	27.1%
	岡山県	24	7	17	190	12.6%
	広島県	170	70	100	280	60.7%
	山口県	36	1	35	110	32.7%
計	337	106	231	710	47.5%	
四国	徳島県	14	3	11	40	35.0%
	香川県	41	14	27	100	41.0%
	愛媛県	50	2	48	120	41.7%
	高知県	35	15	20	90	38.9%
	計	140	34	106	350	40.0%
九州	福岡県	36	6	30	450	8.0%
	佐賀県	10	1	9	50	20.0%
	長崎県	52	9	43	190	27.4%
	熊本県	8	4	4	140	5.7%
	大分県	15	0	15	160	9.4%
	宮崎県	4	2	2	100	4.0%
	鹿児島県	31	24	7	80	38.8%
	沖縄県	2	0	2	80	2.5%
	計	158	46	112	1,250	12.6%
合計		2,182	820	1,362	10,000	21.8%

＝弁済完了報告＝

2018年の後援会事務局職員の横領事件で皆様に大変ご迷惑をおかけしました。

後援会を構成する全国3団体(全日本ろうあ連盟・全国手話通訳問題研究会・日本手話通訳士協会)とも相談して、元事務局職員には横領金額と横領問題対応のためにかかった経費を弁済金額として示してこれの了解のもとに弁済契約書を作成しました。2021年5月をもちまして、すべて弁済が完了したことをここにご報告いたします。この間、会計管理の強化も(常に2人以上で対応、年間2回の監査の実施等)を行い、再びこのような失態を起こさないための対応を図りました。

現在はコロナのために全国的に組織的、集团的活動が困難になっており、会員も減少しております。しかし、創意工夫で会員目標を100%突破して頑張っている団体が4団体に増えております。

確かに困難な状況ですが、弁済完了報告を兼ね、おわびともども日本の手話の拠点である全国手話研修センターを守り、発展させるために全国の皆様の御協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。 後援会会長 清田 廣

Special thanks!



4月から5万円以上の寄附金および会費を納入して下さった方々をご紹介します

- ・鳥取県東部ろうあ協会ぴょんぴょんクラブ様 (鳥取市のケーブルテレビの手話番組を放映されているチームです)
- ・角光邦子様 10万円(100口)
- ・匿名希望 10万円(100口)
- ・山本おさむ様 (順不同)

多大なるご支援
誠にありがとうございます!



〒616-8372

京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3番地の4
社会福祉法人全国手話研修センター後援会
TEL: 075-873-2646 FAX: 075-873-2647